

（一社）静岡県私立幼稚園振興協会  
送迎バスにおける園児確認状況等アンケート結果の概要

- 1 調査期間 令和4年9月16日（金）～30日（金）
- 2 調査対象 協会加盟園の全園 230園（休園中の園を除く。）
- 3 回答園数 199園
- 4 回答率 86.5%
- 5 調査結果の概要

（1）送迎バスの運行状況

回答のあった園（199園）のうち送迎バスの運行を行っているのは160園で、全体の80.4%となっている。

（2）送迎バスの乗務員

- ① 運転手の業務形態は、約9割の園（143園）が専属（業務委託を含む。）で、約1割の園（17園）が教員や事務職員による兼務となっている。
- ② 運転手以外の園児確認等を行う乗務員の配置は、ほとんどの園（159園）で行っている。

また、添乗員の業務形態は、約1/4の園（44園）が専属（業務委託を含む。）で、約3/4の園（116園）は、教員や事務職員による兼務となっている。

（3）登園時における園児確認

- ① すべての園が乗車名簿等により降車する園児の確認を行っている。そのうち、約半数の園（86園）では、園で待ち受けていた教職員による確認も行っている。
- ② すべての園が、園児が降車した後、バス内に残された園児の存否を含めバス内の最終確認を行っており、①と合わせダブルチェック体制をとっている。
- ③ また、ほとんどの園（157園）が、クラス担任等による乗車名簿等による出席確認を行っている。

（4）降園時における園児確認

- ① すべての園が乗車名簿等により降車する園児の確認を行っている。
- ② すべての園が、園児が降車した後、バス内に残された園児の存否を含めバス内の最終確認を行っており、①と合わせダブルチェック体制をとっている。

（5）園外保育等のバス利用時における乗降時の園児確認

すべての園が、乗車時及び降車時において、担任教員等による園児確認を行っている。